

小学校第5学年 外国語活動指導案

単元名： Lesson 5 「What do you like? 友だちにインタビューしよう」

日時・場所 平成26年10月21日(火) 英語教室

学年・学級 5年B組 30名(男子17名, 女子13名)

指導者：世羅町立世羅小学校 HRT 荒谷 誠

JET 中間 みどり

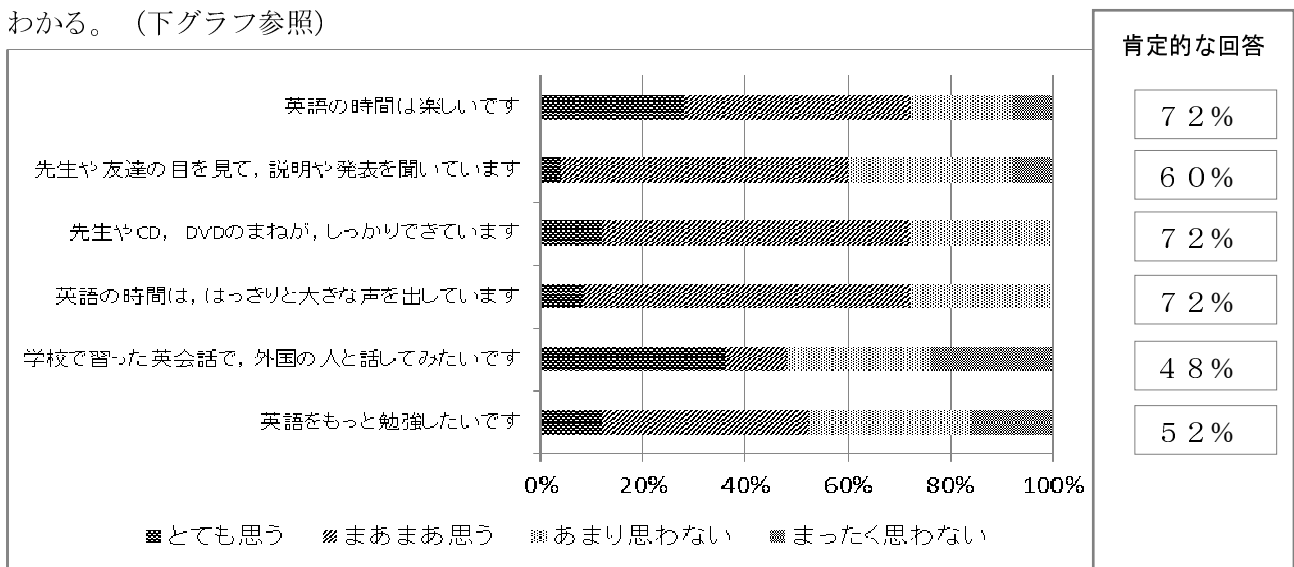
単元について

○ 本単元は、主として小学校学習指導要領、〔第5学年及び6学年〕の次の内容を受けて設定している。

- 1 (1) 「外国語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験すること。」
- (2) 「積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。」
- (3) 「言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ること」
- 2 (1) 「外国語の音声やリズムなどに慣れ親しむとともに、日本語との違いを知り、言葉の面白さや豊かさに気付くこと。」

本単元では、互いの「好きなもの」を尋ねたり答えたりする活動を通して、自分に関わることを知ってもらう喜びや相手のことを知る楽しさといったコミュニケーションを図る楽しさを味わい、様々な相手とコミュニケーションを図ろうとする態度を養うことを主なねらいとしている。また、本単元では、好きなものを尋ねたり答えたりする表現として“What ○○ do you like?” “I like ○○.”といった表現を取り扱う。この“What ○○ do you like?”という表現は、あるカテゴリーの中から好きなもの尋ねたり答えたりすることができ、これまでに学習してきた“Do you like ○○?” “Yes, I do. /No, I don’t.”という、特定の物事に対する好き嫌いについて尋ねたり答えたりする活動から、さらに、伝えようとする内容を様々に広げることが可能な活動であると考えられる。

○ 本学級の児童は、小学校入学時より、週一時間の外国語活動に取り組んできている。イラストカードを用いたゲームや友達同士で会話をし合う活動などは、楽しそうにしている様子が見られ、英語の表現を練習する時には、DVDを真似たりJETの発音を真似たりしながら、意欲的に発音・会話練習をしている。しかし、意識調査の結果から、外国語活動に対する肯定的な意識や前向きな気持ちが低いことがわかる。(下グラフ参照)



これは、自己肯定感の希薄さが一因として考えられるが、コミュニケーションに対する抵抗感も大きく関わっていると思われる。本学級の児童は、他教科においても自分から進んで発表をする児童が少なく、聞く・話す活動に対して苦手意識をもっている児童が多い。外国語を通じて、コミュニケーションを図る楽しさをより体感させたり、より多くの友達と会話することで友だちに対する新たな発見をしたりするなど、コミュニケーションへの抵抗を払拭する必要がある。

- 指導にあたっては、次のような取り組みを行っていききたい。本時では、コミュニケーションする楽しさを体験させるために、自分のオリジナルTシャツを作る過程で作る側と作ってもらう側に分かれ、“What color (shape) do you like?” “I like ~.”などの対話を発する場を意図的に多く設定したい。ペアで、相手を変えて、しかも何度も対話をするこゝで、オリジナルTシャツを作るための会話が繰り返し発せられ、無理なく表現できたり、自信をもって積極的に尋ねたり答えたりできるようになり、楽しみながらコミュニケーションすることができると思う。また、この「ペアで、相手を変えて、しかも何度も対話をする」こゝで友達に対する新しい発見があり、その驚きや楽しさがコミュニケーションへの抵抗を払拭してくれると思う。さらに、その場面に合ったあいさつやお礼、“Hello.” “~, please.” “Here you go.” “Thank you.” “Good bye.”など、これまでに学習してきた「よく使われる表現」を意識して活用させたい。また、英語には日本語にない独特の発音やリズムがある。この単元で扱う英単語は、児童が知っている外来語の発音とは違う音に聞こえるものがある。例えば、white や purple, circle, triangleなどの音は顕著である。日本語との違いやリズム・外国語の音声のおもしろさに気づかせるために、JETの発する音声（アクセントやイントネーション、強弱など）をよく聞いたり、口もとを見たりしてネイティブな発音に少しでも近づけるよう支援したい。

## 単元の目標と評価規準

### ○ 単元の目標

- (1) 好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- (2) 色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

- (3) 日本語と英語の音の違いに気付く。

【言語や文化に関する気付き】

### ○ 語彙・表現

- (1) 主な語彙

色 color (white, black, yellow, blue, red, green, pink, purple, brown)

形 shapes (circles, triangles, stars, diamonds, hearts)

- (2) 主な表現 “What ○○ do you like?” “I like ○○.” “How many ○○?” “○○, please.”

### ○ 評価規準

ア コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ 外国語への慣れ親しみ	ウ 言語や文化に関する気付き
①進んで好きなものを尋ねたり答えたりしようとしている。	①色や形、好きなものは何かなどを尋ねる表現に慣れ親しんでいる。	①日本語と英語の音の違いに気付いている。

## 指導と評価の計画

(全5時間)

時数	学習内容	評価				
		コ	慣	気	評価規準	評価方法
1	・日本語と英語の音の違いに気づき、色や形の言い方を知る。			○	・日本語と英語の音の違いに気付いている。 ウ①	発言 行動観察 振り返りカード
2 3	・好きな色や形、個数を尋ねたり答えたりする言い方に慣れる。		○		・色や形、好きなものは何かなどを尋ねる表現に慣れ親しんでいる。 イ①	発言 行動観察 振り返りカード
4	・これまでに学習した表現を使って、友達と対話をしながら、オリジナルのTシャツ作りをする。 【本時】	○			・進んで好きなものを尋ねたり答えたりしようとしている。 ア①	発言 行動観察 振り返りカード
5	・好きな物は何かを尋ねる表現を知り、友達に好きな物について積極的に話したり、尋ねたりする。	○			・進んで好きなものを尋ねたり答えたりしようとしている。 ア①	発言 行動観察 振り返りカード

## 本時の学習

### (1) 本時の目標

オリジナルのTシャツ作りをしながら、積極的に、好きな色や形、個数を尋ねたり答えたり好きな色や形、個数を尋ねたり答えたりする。

### (2) 本時で活用する「表現のすべ」

#### ● 表現のすべ (相手意識)

・内容……………聞き手に分かりやすく伝わるように、アイコンタクトや明瞭に話すことを意識させる。

### (3) 準備物

Hi, friends 1, 教師用絵カード (色, 形), ワークシート, 様々な色のTシャツ型の紙, 黒色マジック, 振り返りカード

### (4) 学習過程

学習活動				○指導上の留意点 ◎評価規準 (評価の方法)
学習段階	HRT	JET	Students	
1 挨拶をする。	English leader, please come to the front.  Good morning,		L:Let's start our English class. Let's start our English class. L:Good morning,	○相手を意識し、はっきりとした声の大きさと挨拶をさせる。

つかむ	2 今日のためを確認する。	<p>～. I' m fine, thank you , and you?</p> <p>Today's goal. ・一緒にめあてを読んで確認する。</p>		<p>everyone. Good morning, ～. L:How are you? I' m fine thank you and you? L:I' m(fine too). L:How's the weather today? It's (sunny). L:What day is it today? It's Tuesday . L:What's the date today? It's October 21st. L:What time is it now? It's ～.</p>	<p>○ English leader や児童の会話に肯定的な評価をする。</p> <p>○本時の学習の流れを掲示しておく。</p>
	オリジナルのTシャツ作りをしながら、積極的に、好きな色や形、個数を尋ねたり答えたりしよう。				
学び合う・	3 復習をする。	<p>・目標について確認する。 eye contact speak clearly</p> <p>Let's review! Listen to Midori-sensei. ・児童とともに発音する。</p> <p>Let's play a Pointing game! Listen to Midori-sensei. ・児童とともに発</p>	<p>eye contact speak clearly</p> <p>・模範の発音（色・形）を行う。 color red, black, yellow, … shapes circles, triangles, stars …</p> <p>・ポインティングゲームのルール</p>	<p>eye contact speak clearly</p> <p>・色や形の発音練習をする。</p>	<p>○教師用絵カードを使って、色や形の言い方を復習する。HRT は自分も発音しながら個別支援も行う。</p> <p>○繰り返し練習し、自信を持って表現できるようにする。</p> <p>○speak clearly を</p>

<p>確 か め る</p>	<p>4 パターン練習をする。</p> <p>5 オリジナルTシャツづくりをする。</p>	<p>音する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムよく言えるように、手拍子をしたり、いっしょに発音したりする。</li> <li>・デモンストレーションを行う。</li> <li>・児童の様子を見て補足を行う。</li> </ul> <p>Do you understand? Let's start!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動がうまくできない児童には、一緒に発音するなどの個別支援を行う。</li> <li>・学習目標や態度目標に関わって良いところを評</li> </ul>	<p>説明を行う。</p> <p>I like ○○.</p> <p>I like ○○.</p> <p>○○, please.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムよく言えるように、手拍子をしたり、いっしょに発音したりする。</li> <li>・活動の説明をしながらデモンストレーションを行う。</li> <li>・作る側が“<b>What color do you like?</b>”と質問をし、答えた色のTシャツを奥から持ってくる。</li> <li>・作る側はそのTシャツに黒のマジックで要求された模様を描いていく。</li> <li>・模様は3種類、個数は20個までとする。</li> <li>・活動がうまくできない児童には、一緒に発音するなどの個別支援を行う。</li> <li>・学習目標や態度目標に関わって良いところを評</li> </ul>	<p>What color do you like?</p> <p>What shape do you like?</p> <p>How many ○○?</p> <p>What color do you like?</p> <p>I like ○○.</p> <p>What shape do you like?</p> <p>I like ○○.</p> <p>How many ○○?</p> <p>○○, please.</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・説明を聞いたりデモンストレーションを見たりして、活動の仕方を理解する。</li> </ul> <div data-bbox="962 1435 1469 1626" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>(相手意識)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・聞き手に分かりやすく伝わるように、アイコンタクトやはっきり話すことを意識させる。</li> </ul> </div> <p>表現のすべ(相手意識)</p> <p>OK!</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルTシャツづくりをする。</li> </ul>	<p>意識させるように、良いところはほめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全体を2組に分け、質問と答えの流れを通して練習させる。</li> <li>○15人は作る側、15人は作ってもら側とし、時間が来たら役割を交代する。</li> <li>○この活動ができるように、あらかじめ教室内に場づくりをしておく。</li> <li>○積極的に、好きな色や形、個数を尋ねたり答えたりしている。(行動観察)</li> <li>○交代する前に、よいモデルとなる</li> </ul>
----------------------------	---	--	---	--	--

<p>ま と め</p>	<p>6 出来たTシャツを発表し合う。</p> <p>7 まとめをする。</p> <p>8 挨拶をする。</p>	<p>価値する。</p> <p>・Tシャツを隠しておき、みんな で質問して紹介させるようにする。</p> <p>Let's do (振り返り).</p> <p>・本時の学習の目標に関わっての 評価をする。</p> <p>・終わりの挨拶をする。</p> <p>You are welcome!</p>	<p>価値する。</p> <p>I like ○○.</p> <p>I like ○○. ○○, please.</p> <p>This is my T - shirt!</p> <p>・本時の学習の目標に関わっての 評価をする。</p> <p>・終わりの挨拶をする。</p> <p>Thank you!</p> <p>Good bye. See you.</p>	<p>What color do you like? What shape do you like? How many ○○?</p> <p>Wow! Nice T - shirt! Great!</p> <p><b>書く活動</b></p> <p>・振り返りカードを書く。 ・振り返りを発表する。 ・終わりの挨拶をする。</p> <p>L:That's all for today. That's all for today. L:Thank you, Midori sensei. Thank you, Midori sensei. L:Thank you, Mr.Aratani. Thank you, Mr.Aratani. Good bye. See you.</p>	<p>ペアを取り上げ、指導的評価を行う。</p> <p>○時間があれば、数人に発表させる。</p> <p>○5の活動の際に、発表させたらよい児童を見つけ ておく。</p>
----------------------	--	---	--	---	---